

国際助産師の日 イベント

晴天に恵まれた「博多どんたく」の祭り に参加して

第53回福岡市民の祭り「博多どんたく港祭り」パレードに福岡県助産師会は、参加させていただきました。日本を代表する伝統行事という事もあり、200万人を動員する盛大なイベントで、沿道の人垣は国際色豊かで飛び交う言葉もアジアの国々の言葉がそこかしこに聞くことができました。参加される面々もさまざま極彩色豊かな衣装、一糸乱れぬ音楽隊など福岡市のお祭りを祝うパレードの規模の大きさと、洗練された市民のおもてなしの心が満ち溢れていて、おかげさまで楽しく参加できました。

福岡県助産師会では博多どんたくのタイトル、「祝うたァ！150万都市ふくおか 受け継ごう伝統 育もう未来 みんなで応援「軍師官兵衛」」に則して助産師の重要性をアピールした「今が未来隊」の部隊名で参加させていただきました。「世界中の赤ちゃんお誕生おめでとう！」というお祝いの気持ちでパレードに参加し行進しました。

「どんたく隊」の目指す「創造性、将来性豊かなもの」「個性・伝承」の価値があるものに該当した助産師の存在をアピールするとともに女性の一生に寄り添う存在として地域に貢献できる人材になるように、これまでも、そしてこれからも助産師会一同たゆまぬ努力を惜しまず研鑽していきます。

パレード出発会場の冷泉公園はそれぞれの参加グループの各々工夫を凝らした衣装や、ユニフォーム、楽器など、色や音、人々の声が飛び交い賑やかなものでした。これだけの人々が集う場所であっても秩序ある行動がそれぞれの配慮で統制されていて安全で、快適な時間を共有することができました。この祭りの年輪の重さを実感しました。

パレードの出発時間は17時06分が我が福岡県助産師会“今が未来隊”の時間でした。オリジナルのピンク色のTシャツ・ポロシャツを身につけて約1200メートルのメインストリート（明治通り）を30分かけて行進しました。

行進中の大通りの中央をメッセージとお祝いを込めて歩く爽快感が小さな一人の人間の気持ちを大きく包み込んでくれていることを肌に感じました。こんな体験をさせていただいたことを心より感謝いたします。今後も福岡市の伝統、どんたくパレードの発展と、継承が続いていくことをお祈りいたします。ありがとうございました。



文責 福岡県助産師会 教育委員 橋本